

特定非営利活動法人 地域福祉を考える会
Society of Study for Community Welfare (略称SSCW)

発行：NPO法人 地域福祉を考える会
発行人：理事長 川 廷 宗 之
事務局：〒259-1142

伊勢原市田中300番地の1-202
TEL・FAX 0463-95-6665
メール rtbyw740@ybb.ne.jp

ニュースレター



今日も無事だった・・・明日も無事であることを祈る・・・

理事長 川廷 宗之

《備えあれば憂いなし》

夕刻、ガソリンスタンドにつく。何とか給油が出来た。昨日あたりから給油しなければと考えていたが、うまくスタンドに行けなかった。その後、水もなくなっていたが、18本購入した。これで我が家の飲み水は、10日分くらいは大丈夫である。その間に地震など来たら、車で立ち往生し、飲み水が無くて困っただろう。「備えあれば憂いなし」で一安心である。(関東大震災は9月1日だった・・・)

学生たちは、一番大事なケイタイが不通になったら「万事休す」と考えるらしく、多くの学生は電池パックを持ち歩いている。これもまた「備えあれば憂いなし」である。

《今年も8月がやってきた》

日本という国に住む私達にとって、8月は特別な月である。お盆でご先祖様をむかえるというのものもある。しかし、もう少し大きな意味は、多大な犠牲者を前提として「何があろうと人を殺してはいけない」という不戦の誓いをした月だからである。あれから丸69年、日本は不戦の誓いを守り抜き、日本国として外国の方を全く殺してはいない。それゆえ、日本人は外国人から恨まれている確率は極めて低い。(親族や同胞が日本軍に殺された経験を持つ人はきわめて少なくなった。)

《恨みは、長引く・・・》

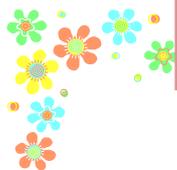
これを書いている今も、イスラエルという国は、あやふやな理由でアラブの市民を殺害し続けている。殺されている側は、その恨みを生涯忘れな

いであろう。イスラエル人(ユダヤ人)はその恨みを背負って生きていかなければならない。そして殺しているイスラエルにさらに軍事援助をしようという声大きい国を、世界の多くの民は信頼しないであろう。そして今、日本は、その国との軍事同盟を強化しようとしている。色々な経緯があるにしても、いま、なぜ強化しなければならないのか、よく分らない。

《備えよ、常に。・・・何にどう備えるのか・・・》

外国から侵略に備えるというが・・・。そこで戦って血を流す(して又恨みを買う)のか、戦わずして戦意を失わせるのか、どちらを選択すべきなのだろうか。後者を選択するのなら、なにもしないわけではない。石油利権を奪いに来るのなら、奪われても悠々とやっていける産業やシステムを構築しなければならない。国民皆が、世界一安全(原子力発電等に関しては安全ではない)で清潔な国に住む、幸せ感に満ちた生活を構築しなければならない。そして、それをまさに(世界中の人が憧れる)ジパングの国として世界の国々に伝えなければならない。そのためには、軍事とは別な『備え』が必要である。そして、その備えは私たち一人一人が行う『備え』(=学びと努力)である。何となく、ダラダラと緊張感もなく、災害への備えもせずに暮らすということではない。そんなことをしたら、70年前に戦争の犠牲として亡くなって行ったたくさんの方々々に申しわけない。・・・8月の個人的感想である。





成年後見部会

後見人養成研修にご参加ください

今年度 後見部会では法人後見人として一緒に活動を支えて下さる方の養成研修に力を入れています。

4月に開催した、神田織音氏の講談とパネルディスカッションの公開講座では 後見制度が判断力の落ちてきた方の権利を守りサポートする身近で欠かせない制度である事や、市民後見人の養成が求められている現状などを解り易くお伝えできたと思います。当日は70余名のご参加をいただき伊勢原の皆さまの後見制度への関心の高さを心強く感じました。

6月は 今後継続して当部会の後見人養成研修を希望される方を対象に「意思決定支援」について学習しました。(49名参加)

当NPO法人の川廷理事長から、成年後見人の立場は ご本人が自分の人生の主人公として自己決定が出来るように 人権を守りながら支えるものである。成年後見人に求められるのは「今の自分の気持ちを客観的に見つめる力」や「専門性(これは学ば身につけられる)+α(被後見人の幸せを願う熱い気持ち)」であるとの講義がありました。また勝田副理事長から 判断力が著しく低下していても本人の思い(=意思)がある。本人がその思いを表明する事(=決定)を第三者が支援する事が意思決定支援なので、支援者は本人がすべき決定を代行するのではなく、その内なる力を引き出せるように、適切に情報を提供し各方面と連携して自己決定をささえて行く事が大切であるとの話がありました。

今後も後見部会では 後見人に必要な基本的項目について半年間の養成研修を行なってまいります。(以下日程)

さらにNPO入会后、後見部会活動に参加を希望される方には テキスト事前学習とその後のフォロー学習会参加をお願いします。

後見活動に関心をお持ちの皆さま、またNPO入会后どこの部会にも所属されていない会員の方もこの機会に是非、後見人養成研修に継続してご参加下さい。

生活のし辛さを抱えている方への支援の方法を学び、「被後見人の幸せ」をめざして寄り添う一人として 一緒に活動致しませんか。

9月20日の研修会でお会いしましょう！



～～～今後の研修会日程予定～～～

日 時	内 容	講 師
9/20(土)13:30～15:30	後見制度の理念・権利擁護について	佐々美弥子氏 (ばあとなあ神奈川運営委員長)
10/18(土)13:30～15:30	障がい者への理解	勝田俊一氏 (障がいサポートコールラビ所長)
11/ 1(土)10:30～12:00	後見制度概論	小澤靖志氏 (弁護士)
12/20(土)13:30～15:30	介護保険制度の今後	島津敦氏 (桜美林大学教授)・後見部会員
1/17(土)13:30～15:30	成年後見人のお仕事	後見部会員
2/14(土)13:30～15:30	ストレングスに基づく個別支援	青木一夫氏 (七沢学園居住支援課長)
3/14(土)13:30～15:30	高齢者、障害者の事例に学ぶ	後見部会員

※ 9/20の会場 いせはらシティプラザ1階ふれあいホール

悠久の時空を超えて今に咲く草花 No.5

小澤 和博

万葉びとは、都にあっては愛と哀しみを歌い、旅立つ人の無事を祈り、旅先にあっては離れた妻や家人に想いを馳せ、四季の山野を彩る多くの草木や花に独特の感性を寄せ、豊潤な情愛や哀感を詠いました。

今回は、二十巻からなる日本最古の歌集・万葉集の中には、たった一首しか登場しない謎の花「壺師（いちし）」を取り上げ、謎を探ってみたいと思います。

万葉集には、植物を詠んだ歌が166種類(中尾佐助、花と木の文化史、岩波新書 1986 年)約1500首も詠われたという中で、壺師の歌は一首だけ、一体どんな花だったのでしょうか。

「道の辺のいちしの花のいちしろく人皆知りぬ我が恋妻は」

万葉集 卷十一 2480 柿本人麻呂

『読み』 道のへに咲く壺師(いちし)の花が目立つように、はっきりとみんなに知られてしまいました。

『歌意』 道ばたに咲く壺師(いちし)の花が目立つように、はっきりとみんなに知られてしまいました。

私が心より愛する妻への気持ちのことではあるが。

壺師(いちし)の花の特定には古くから諸説があり、最有力のヒガンバナをはじめ、クサイチゴ、エゴノキ、ギシギシ、イタドリなどが候補に挙がりましたが、具体的に何の花を指すのか確定していません。

皆さんは、どの花が「壺師(いちし)」の歌に似合うと思いますか？



【彼岸花・曼珠沙華】ヒガンバナ科
日本全国に見られるが、中国原産の帰化植物。彼岸の時期に合わせるように咲く。鱗茎に有毒成分を含む。



【クサイチゴ】バラ科
岩手県以南の各地に生育する落葉の小低木。丈も低いことからクサイチゴと名がついたがキイチゴ属である。



【エゴノキ】エゴノキ科
全国の雑木林の林縁部に生える落葉高木。和名は果実を口に入れると刺激してえぐいことに由来する。有毒

【万葉の花・壺師考】 万葉集に詠われる「壺師」の花は、かの植物界の重鎮、牧野富太郎博士(「日本の植物学の父」といわれ、多数の新種を発見し命名も行った近代植物分類学の権威)が唱えるヒガンバナ説が通説になっています。歌中の「いちしろく」を「明白な」という表現ととらえ、漢名の「石蒜(せきさん)」という生薬が「いしし」と読み、これが訛って「いちし」になったと主張しています。

また、ヒガンバナの方言や別名も数多く(500とも1000を超えるともいう)、「イチシバナ」「イチジバナ」「イッポンバナ」などの名もあることから、多くの学者がこのヒガンバナ説を支持しています。

曼珠沙華(まんじゅしゃげ・まんじゅしゃか)は、サンスクリット語で天界に咲く赤い花という意味だそうです。花の名前の由来は、法華経の「曼陀羅華(まんだらげ)、摩訶曼陀羅華(まかまんだらげ)、曼殊沙華(まんじゅしゃげ)、摩訶曼殊沙華(まかまんじゅしゃげ)」からきています。私は、壺師を詠んだ歌の「いちしろく」の意味は、白い花がはっきりとした様子にとらえた方が自然であり、法華経の曼殊沙華には白花説もあることから「壺師」の花は、「シロバナマンジュシャゲ」を推奨したいと思います。フリー百科事典『ウィキペディア』には、日本のヒガンバナの名所に、日向薬師付近が掲載されています。皆さんも現地に行って、どの花が壺師の花であってほしいか思いを巡らせてみて下さいね。

寄稿 俳句 「夏の子ども」
青木 多津子
高気圧 どんと張り出し 夏休み
石斑魚 遡うみんな揃いの麦わら帽
和 田 速男
収穫にこんこんとスイカかな
やきとりのにおいをくぐり金踊り

児童コミュニティクラブだより

26年度・保護者会開催

去る、7月4日(金)18時30分より各4児童コミュニティクラブ内で保護者会を行いました。児コミ代表からの夏休みの過ごし方・子供たちの最近の様子等を伝えた後、短時間ではありましたが軽食をいただき、子供たちと楽しいひとときを過ごしました。

参加は伊勢原第1(28組)、伊勢原第2(14組)、比々多第1(10組)、比々多第2(14組)でした。保護者の皆様にはお仕事帰りにも関わらずご参加いただきましてありがとうございました。

これからも児コミが子どもたちにとって安心して生活できる心地よい居場所になるよう努めてまいります。

4児童コミュニティクラブ 代表 神山 幸子
副代表 安武 敬子

伊勢原第1

真剣にお話を聞いています



親子で制作「缶バッチづくり」

比々多第1

みんなではいっ チーズ



ママお上手ね

残念でした

伊勢原第2



短冊に願いをこめて
叶いますように

親子制作・何が出来るのかな！



比々多第2

みんなでお話タイム



みんな笑顔



~~~~ 夏の交流 ~~~~

8月2日(土)「みんなの映画会」参加

場所：伊勢原文化会館大ホール  
主催：NPO法人苺の会

土曜日利用の子どもたち(4児コミ)が、夏のひととき「名探偵コナン 異次元の射撃手」を楽しみました。  
来年は・・・何の映画かな～・今から楽しみ。



<カブトムシの観察>

8月5日(火) いせはら未来っ子クラブ  
児コミ夏祭り

場所：伊勢原小学校  
共催：いせはら未来っ子クラブ・伊勢原第1児コミ  
内容：射的などの屋台・ロケット砲工作などなど

関係団体のみなさまの協力のおかげで「夏祭り」に参加。時間を忘れるくらい大いに盛り上がりました。



8月6日(水) 「夏休み人権子ども映画会」

場所：比々多第2児童コミュニティクラブ  
主催：教育委員会・社会教育課  
内容：DVD(アニメ)鑑賞  
「よっちゃんのふしぎなクレヨン」  
「ありったけの勇氣」

社会教育課の出前出張で職員の方のお話を聴く良い機会をいただきました。  
好評を受けて、今度は伊勢原第1でも開催!



◇ボランティアさんご協力・・・

ありがとうございます。◇

- 七夕の笹 提供(前運営委員の多田さん)
- ともだち座(山岸季久美さん・荻野順子さん)  
→お芝居等
- 山口喜美子さん→マジック・お話
- そよかぜハウスさん・アサヒさん→かき氷機貸出
- 宮崎きよ子さん→読み聞かせ等
- 青木多津子さん→俳句の指導
- ヤハギ電器さん→コンセント修理



・・・ごみの回収、やっと実現・・・

いままで伊勢原第2児コミ(板戸児童館内)で出されるごみは指導員が各家庭に持ち帰り、捨てていました。

このたびやっと美化センターから週1回、回収にきてくれることになりました。

感謝





## 「地域福祉を考える会」を顧みて

顧問 志村 忠臣



NPO 法人地域福祉を考える会会員の皆様にはお元気でご活躍の事と拝察申し上げます。

私も今年から顧問として、皆様と共にご活躍を支援させていただくことになりました。時は平成 4 年頃に戻りますが山口勝夫顧問が市議選に出馬の際に、応援に来られた元郵政大臣の八代英太先生は私の先輩で、連絡を受け選挙事務所に伺ったのが、山口勝夫顧問との出会いでした。そんなことがご縁で山口顧問のお誘いで地域福祉を考える会に入会させていただきました。

入会当時の会長は理学博士の大沼敏夫先生でした。当初厚木在住の会員は大沼会長、現玉川グリーンホームの原田茂理事長と私の 3 名でしたが、勉強会、研修会と将来の福祉に熱心に取り組む前向きな姿勢に徐々に引き込まれるものがありました。時が過ぎ川廷宗之会長になって「考える会」から行働をする会に変わり、一番印象に残っているのが教育評論家尾木直樹先生をお迎えして伊勢原文化会館で公開講演会を開催したことではないでしょうか。

顧みれば歴代の会長もすでに現在の社会福祉状況を見据えてのことだったのではないのでしょうか。現在社会や家庭の変化の中で子どもや子育て家庭をめぐる課題は複雑化・多様化・深刻化をしている中で、NPO 法人地域福祉を考える会は益々地域にとって必要不可欠な存在ではないのでしょうか。

これからも会員の皆様のご活躍を期待いたしております。



## 26年度 未来への夢を語る会（読書会）

地域での暮らしや地域福祉のベースになる様々な社会動向について読書を通じいろいろな立場から考えあう場所としての読書会です。

アドバイザー：宮森 孝史（東海大学教授）

### 今後の予定

- 8月20日(水) 14時～16時・日本人の誇り（藤原正彦・文芸新書） ・図書館1階
- 10月18日(土) 10時～12時・ツレがうつになりまして（細川紹々・幻冬舎） ・場所未定
- 11月22日(土) 10時～12時・毒となる親（スーザンフォワード・講談社） ・場所未定

7月30日第1回目は読みたい本を皆さんで話し合い11月までは担当の方も決まりました。関心のある方は是非ご参加ください。 電話 0463-95-6665

## <研修活動報告>

### 救急法短期講習会

<日常突発事故に関する応急手当>

日時：7月2日(水)9:30~12:30

講師：日本赤十字社救急法指導員 石川暉康氏

- 内容：1. 手当の基本
- 2. 熱中症の症状と手当て
- 3. やけど(熱傷)に対する手当

参加：38人(子どもに携わっている人対象)



ナイロンのストッキングを利用して、応急手当てに！



### 公開講座

#### <意思決定支援について学ぶ>

日時：6月29日(日)13:30~16:30

今回は49名の参加

- ※「あなたも後見人になろう」をキーワードに定期的に後見制度の研修会を始めます。
- ・・今後の活動に期待です！・・

<2面参照>

### 第24回友愛電話初級講習会

日時：7月3日(木)

9:30~12:30

- 内容：1. 友愛電話とは
- 2. 電話を掛ける時の心構え

活動を開始してから13年目になります。  
ボランティアの仲間そして利用者さんが増えることを期待しています。



講師：川延宗之理事長



コーディネーター：  
上枝きよ

・・・子育てひろばきらきら・・・

始まる前に玩具の消毒

新しい仲間が増えています。  
今日はママたち・・・  
肩こり解消できるかな  
・・・サポーターと一緒に  
体操を・・・



6/23(月) 友愛電話ボランティア交流会

場所：シティプラザ1階ふれあいホール  
年1回お食事をしながら交流を深めています。  
午後からはともだち座の方をお迎えして、  
お芝居・歌・紙芝居  
をみて童心にかえり  
ました。  
友愛電話活動も今後  
よろしく。



# ありがとう

認定NPO法人の取得をめざして

地域福祉を考える会も、今秋法人化10年を迎えます。この間、会員の皆様・支援くださる周囲の皆様に支えられ、事業も着実に伸張してまいりました。

しかし、子育てひろば“きらきら”の常設化や成年後見受託の増大など多くの課題に対応するためには、人材の育成や場所の確保等に要する資金が問題となります。

そこで、ご寄附いただいた方が所得税・法人税・市県民税の寄附金控除が受けられる『認定NPO法人』の取得を目指し、寄附金を受け入れやすい環境をつくりたいと考えています。そのために、平成25年から寄附金(一口3,000円)を幅広く募っております。

先般『認定』取得前の一段階として、7月30日に『神奈川県指定』申請を提出いたしました。県の審査会を経て、12月県議会に諮られ、年明けには『神奈川県指定NPO法人』の承認が得られる運びです。これにより、ご寄附いただいた方の市県民税の寄附金控除が受けられることとなります。

引き続き『認定』を取得すべく準備をすすめてまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

寄付者一覧 H26.6~7

(敬称略)

- (3口) 島津淳
- (2口) 田中敏朗
- (1口) 護守庸子、谷川寿世、中真生  
匿名(1件、1口)

合計 6件(9口)  
30,200円

新鮮な魚料理が自慢

昼も夜も気軽に立ち寄れる

伊勢原駅南口、ヨーカドー隣のランチ&居食処『寛屋』。新鮮な魚料理が自慢の当店では釣り好きの店主が釣ってきた魚が並ぶこともあります。

(狙い目は月曜日と火曜日)

昼でも夜でもいつでも、魚料理を楽しむに、おいでください。



|           |       |
|-----------|-------|
| ランチ       |       |
| 特選まぐろ刺身定食 | 1000円 |
| 日替わりランチ   | 820円  |
| 居食処       |       |
| マグロの唐揚げ   | 580円  |
| 自家製さつま揚げ  | 580円  |

かん や ☎92-1329 桜台1-9-5

ランチ&居食処

寛屋

【営業】11時半~14時・17時半~23時

【定休】日曜日(月曜定休の場合あり)

◇ 編集後記 ◇

26年11月に法人取得10年目を迎えます。充実した広報活動をこれからも続けてまいります。

皆様からの随筆やご意見、寄稿なども募集しております。

どうぞお気軽にご投稿ください。

編集委員

和田・船橋・中台

